輸出関連企業・多拠点企業における Office Hub の活用イメージ

導入前：拠点・部門・システムが分散



- 海外拠点の状況が見えにくい
- 誰に相談すべきか分かりにくい
- 会議はできても、日程調整が弱い
- 本社と現地法人で別システム

導入後：Office Hub上で状況共有・相談・判断が一体化



- 今の状況が見える
- すぐ相談できる
- 海外拠点とも同じ場で連携
- 確認・判断が速くなる
- 既存システムを活かしたまま、拠点間の確認・相談・判断を速める

既存システム（CAD・ERP・会計等）を置き換えず、人と組織をつなぐ